

令和 2 年 4 月 10 日

武雄市長 小 松 政 様

(武雄市議会議長経由)


会派名 フォーラム武雄

代表者名 宮本栄八



政務活動費実績報告書

武雄市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第7条第1項の規定により、次のとおり令和元年度政務活動費の実績を報告します。

交 付 年 月 日	平成31年 4月 3日
文 書 番 号	武市総第 ¹³  号
交 付 年 度	令 和 元 年 度
完 了 年 月 日	令和 2年 3月31日
交 付 決 定 金 額	100,000 円



令和 2 年 4 月 10 日

武雄市議会議長 杉原豊喜 様

会派名 フォーラム武雄

代表者名

宮本栄八



収 支 報 告 書

武雄市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条の規定により、次のとおり令和元年度政務活動費の収支を報告します。

1 収 入

政務活動費 100,000 円

2 支 出

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	円	
研 修 費		
広 報 費	279,500	
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
計	279,500	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 0 円

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》


【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 **広報費** 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	円
支払先	御厨印刷所
内容	印刷代

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

No.	領 収 証	
	宮本 栄八 様	令和2年 3月 25日
金額	百万	千 円
	¥ 279	500
但し 糸川通信所代として 上記の金額正に領収いたしました		
現金	279500	
小切手		



〒843-0022 武雄市武雄町大字武雄7206番地

有限会社 **御厨印刷所**

取締役 御厨 初 

TEL (0954) 22243 22016

武雄市議会だより (Web版) 始めました

栄八通信

http://ei-8.info/
第75号



武雄市議会議員
宮本 栄八
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

H31/R1 平成31年度予算 超やさしく説明

昨年度H30年は、当初予算は234億円、最終255億円の増減があり、最終255億円の見込み。今、H31年度は、当初241億円の、当初比で7億円の増スタート。

収入増の主な原因は、

- 市税・法人市民税の増加
- 地方交付税・前年の実績で修正
- 県支出金・農業の補助金の増
- 繰越金・公共施設整備基金を5億円取りくずして入れる(残は)

27億円 ※昨年は2億円くずした。

○諸収入・新幹線の受託工事収入など、**支出**の主な物は、

- 市営志久住宅建設に約4億円
- 朝日公民館建設に4400万円
- 産地パワーアップ事業のきゅうりハウス建設補助(嬉野市共同)で約3億円。それに、西部ゴミ処理センター負担金(2億円増)の4億円などがある。

H31年度予算に反対した理由 旧北方庁舎

新年度の予算案に反対した。もちろん、他議員の賛成多数で可決したし、私の知る限り、議案は一度も否決された事はない。

特に、事前説明もなく意見を言う場もなければ、反対の形を取り、今後の改善に期待するしかないとの考えからの行動。

具体的内容は、杵藤広域電算センター負担金の予算約1億1千万円の内、約1千万円が、杵藤電算センター(現在、旧庁舎東側の2階建て)を旧北方庁舎に移転させるための武雄市分の負担金が入っているとの説明があった。

しかし、①旧北方庁舎を、売却するのか、賃貸するのか、など契約も交わしてなく条件も不明なこと。②旧北方庁舎をどうまづくり活用するの、議会でも少しも話し合ったり、地元の方の意見も聞いていない事。

③私自身は、伊万里市は、工場誘致に加え、IT系・事務系の企業誘致に民間のビルを借り上げるなど、苦勞して雇用幅を拡大している。武雄市は、合併で統合され、特に旧北方庁舎は、交通便もよく、大手IT企業が進出できるスケールメリットもあるとの思い。

そんな3つの理由もあり、もう少し話し合いたい、検討が必要で最終的にそうなったとしても、時期早尚との判断で反対した。

特に電算センターなら、町の中心部でなくて、もコンピューターなど機械がおける所なら良いし、旧武雄のNNT支店は、ビル2棟は、機械室となり、人の気配はない。やはり検討不足と思う。



スポーツ施設計画 (案)のポイントを紹介

市のスポーツ施設の今後の方向性について計画が出されたのでポイントのみを紹介する。まだ(案)で、これに対する、スポーツ市民会議からの計画に対する意見等は反映してないので少しは変更も。

内容は、今ある施設を利用状況や老朽化から、分類した型。現在、競技人口の多い、グラウンドゴルフ(パーク)、卓球、サッカー、フットボ、ポルタリングなどの新施設には言及してないので、現施設からでなく、利用者需要から見た計画に仕上げてほしい。

○33 まで
△38 以降
□39 以降

施設	統廃合・長寿命化	維持・修繕	利用方法見直し	廃止
体育館	○白岩 △山内スポーツ	△北方スポーツ	□北方東 □山内武道	○北方西
野球場	○白岩球場 △サンズポ北方	-	-	○北方グラウンド
運動場	△白岩競技場	-	△北方東	-
テニスコート	○天神崎テニス ○山内テニス	-	-	○山内軟テニス ○北方テニス(一部)
プール	○山内プール	□北方プール	-	○北方東プール
弓道場	-	□白岩弓道場	□山内弓道場	-
相撲場	○北方相撲場	-	-	○白岩相撲場
ゲートボール	-	□白岩ゲート □山内スポーツ	-	○サンズポゲート
キャンプ場	-	△乳神坊	△眉山	○神六山

見えない重要案件 工業用水統合で 将来負債回避を

武雄市水道事業が、来年4月に西部広域水道に統合されて、市としての水道課も廃止になる。

一方、武雄市工業用水道事業は利用者数が少なく、独自の職員を解雇せず、水道課の職員が必要に応じて対応し、費用を案分していた。

そこで、来年4月以降この工業用水をどう運営して行くのかの課題がある。

単に、保守点検ならば、民間に委託しても対応は十分に可能。一方、水道事業はこれまで時には、日本一高い水道料金などを利用者負担してもらい運営。この工業用水は、約20年以上、

武雄市も 認知症の事故保険 市が肩代わり加入へ

今議会、市長は、吉野ヶ里町が取り組む、認知症の方が起こした、鉄道事故などの高額賠償が家族等の負担になるリスクをなくするため、町が保険料を肩代わり負担する事業を武雄市でも行うとの方針が示された。当初予算には組んでないので、補正予算を今後出すものと思われる。

一方、吉野ヶ里町の状況は、補償額3億円で、1人当たりの年間保険料は、1440円。50人分の7万2千円を計上している。

ただ、認知症患者は414人いるらしく、この50人は年間の登録申込者を予定しての数らしい。

武雄市には、約1900名の認知症の方がおられ、出来るだけ多くの人が登録され、安心して自宅介護が出来る事になればと思う。

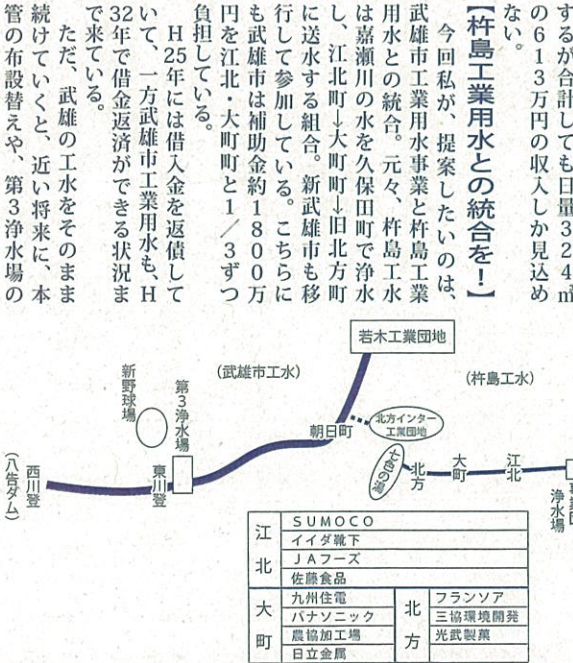
このように、武雄市の南西から北東に延々と配管を布設し、建設も巨額を投入して整備した状況。

H31年度には、給水地区の変更をして、北方インター工業団地の1社(大同メタル)に配水するが合計しても日量324m³の613万円の収入しか見込めない。

【杵島工業用水との統合を！】

今回私が、提案したいのは、武雄市工業用水事業と杵島工業用水との統合、元々、杵島工業は嘉瀬川の水を久保田町で浄水し、江北町↓大町町↓旧北方町に送水する組合、新武雄市も移行して参加している。こちらにも武雄市は補助金約1800万円を江北・大町町と1/3ずつ負担している。

H25年には借入金返済して、一方武雄市工業用水も、H32年で借金返済ができる状況まで来た。武雄の工水をそのまま続けていくと、近い将来に、本管の布設替えや、第3浄水場の



H6年に建設され、1日目の配水の能力2325m³あるが、実際の平均配水量は、2322m³と約1割の利用者しかないので、やむを得ない状況。

☆改めて、工業用水道事業の概要を伝えると、水源は、西川登町の矢管ダム↓東川登町の第3浄水場↓西川登町↓朝日町↓若木町と来て、給水目的の地、若木工業団地内に引き込む、しかし、給水区域内企業9社中2社しか利用がない状況。(豊田合成・東拓)

このように、武雄市の南西から北東に延々と配管を布設し、建設も巨額を投入して整備した状況。

H31年度には、給水地区の変更をして、北方インター工業団地の1社(大同メタル)に配水するが合計しても日量324m³の613万円の収入しか見込めない。

【杵島工業用水との統合を！】

今回私が、提案したいのは、武雄市工業用水事業と杵島工業用水との統合、元々、杵島工業は嘉瀬川の水を久保田町で浄水し、江北町↓大町町↓旧北方町に送水する組合、新武雄市も移行して参加している。こちらにも武雄市は補助金約1800万円を江北・大町町と1/3ずつ負担している。

H25年には借入金返済して、一方武雄市工業用水も、H32年で借金返済ができる状況まで来た。武雄の工水をそのまま続けていくと、近い将来に、本管の布設替えや、第3浄水場の

江北	SUMOCO イイダ靴下 JAフーズ 佐藤食品	北方	フランソア 三協環境開発 光武製菓
大町	九州住電 パナソニック 農協加工場 日立金庫		

新幹線開業効果

「勘違いしていた」

H29年に、市議会でも、他議員が以前、九州新幹線鹿児島ルートで、リレー方式でH16年に開業した、八代市を今後リレーで開業する武雄市の参考にする為に、客数の変化の状況をたずねる質問があった。(栄八通信70号に記載)

その答弁として、新八代駅のH17年には、観光客数が、88万人から、164万人と約2倍になっている。その後、217万人まで伸び、H23年のフル規格になってからは、245万人と微増となっている。データの表が示され、私は、リレー方式の開業でも、客が急増すると思っていた。

そこで最近、八代市や観光協会に、リレー方式での立寄りや乗り替えて、多数の客が市街地にどうくり出していたのか? 観光していたのか? をたずねると、

「ふるさと納税」

「地場産品ほり起し」と「経費見直し」

近年、武雄市の返礼の人気上位に、夕張メロンやホタテなどが、出た事もあった。この方式は他市町もやっつけていて、地元の商品が取りあつかう商品は、地元関連商品との理論だてになっていた。

ただ、国は、金券など、加熱競争もある為、返礼品を、寄付額の5割から3割への変更を求めているが、基準がはつきりしないので、武雄市も様子見ながら対応。

結局、地元産品のみで返礼に変更したのは、12月で切りの後のH31年1月だったので、H30年度は、約7億円の収入見込みが、20億円となつて、他市とは逆に増大した。またこれまで、単純に、収入の50%10億円は市に入ると思っていたが、実際の収支は経費が多く3億程度。そこで新年度(H31)の予算を見ると、収入は、地場産品に限定するので、7億円程度の寄

ほとんど、乗り替えだけで降りてなかつたとの話でびつくり。それなら、何故H17年に2倍にもなつているのかをたずねると「やっしろ全国花火競技大会」が内容充実と知名アップが要因で、リレー開業ではないとの話。

また、H23年のフル規格になつて少し増加した事については、フルの効果でなく、同年に日奈久にJRAウインズ八代(場外馬券売場)ができて、1日2800人の来場者があり、その影響との話で、八代市の観光客数と、新幹線のリレーやフルの完成年度を、一番の要因と思ひ込んでいた事が分かつて衝撃を受けた。たしかに八代市の観光統計分析には新幹線効果は書いてなく、武雄市が新幹線効果を出すには列車ダイヤなど降りる作戦が必要と思う。

児童クラブ料金

値上げの内容と新計画

今議会、児童クラブ料金の値上げの案が可決した。通常は月額3000円だが、今回①夏休み3000円の追加と、②土曜日、③午後6時〜7時の④がそれぞれ、月額1000円の追加になる理由として他市並に合わせるのと、事で、やむをえないとの判断。

【児童クラブ計画の策定】

武雄児童クラブ(元武雄保育所の耐震診断が3月に出て、以外に耐震はOKだった。しかし、ずっとここで続けるかは分からないとの事。一方、朝日小児童クラブも郷土室を分割して利用している。以前より、武雄小・朝日小の児童クラブの独自施設整備を提案して来た。市が急に今年度、児童クラブ計画を策定するとの話で、どうなるか注目している。

【重要道路小橋・永島線】

新武雄病院前から戸樋渡橋を南に花島までの道路で、国の50%補助を利用する。市の主要道で(公共)とも言う。ただ国道の認定もあるで、年に1〜2ヶ所程度、ところで、この道路、橋改良に3年・道路に3年の6年かけると言っていた。私も含め、同時施行を望んでいた。その後3年間で整備するとの事となり、今3月で完了予定だったが、雨天続きでGW前には完成するとの事。

そうならば、次の整備場所が気になるし、市民の要望を継ぎたい。コメリ武雄店の北側の道、今年度はJ&Aとトライアル付近に歩道を整備すると思われる。

【市道間魔王線改良】

具体的には、甘久の元女子高近くの消防小屋の東側。小学校方

三信報

【都市計画道中野・御船山線】

具体的な工事区間は、佐銀橋から商工会議所まで、現在副島病院手前まで、買収は済んで、今年度整備する。H32年完了予定だが、病院の一部移転に時間が必要とH35年度に工期がのびた。

【山内町茅場踏切の改良】

これは、県が整備を担当しているが、やっとな案が固つて、4月中には、地元説明会があると言ふ。

やはり、武内町から鋭角に線路に当たるのを、東にずらして、直角に交差するものと思われる。早期の完成を望む。

大丈夫かも!

文化会館の建替え どうするかのかの考え

元々の計画では、耐震のない文化会館と、白岩体育館を合わせて、文化体育館を建替えるとの方針だった。(前市長の時、結局、スポーツ施設先行で、白岩体育館が野球場の所に移転することだけが最近突然発表された状況。

一方、文化会館は、耐震がないとして、地震時の最終避難場所から除外されていた。また、今年度で作られる、アセット計画で移転の必要が出た場合、また体育館との統合も考える必要が出て来るのではないかと、この思いもあった。

そこで、私自身、文化会館の耐震強度の状況を知らるる事にした。

H25年に、耐震診断報告書が作られていた事が分かった。閲覧を申し込んだが、データが古いとか数値が1人歩きする。とかの理由で、閲覧を拒否された。そこで

西部ゴミ処理負担金 4億円は高い気がする!

図3

施設	能力 日	方式	建設金額	運営費/年	開始	会社名	所有
佐賀西部	205	シャフト	139億円	13.7億円	H28	新日鉄住金	佐賀
小牧岩倉	197	シャフト	134億円	13億円	H28	新日鉄住金	兵庫
松江	255	シャフト	148億円	10億円	H23	新日鉄住金	島根
糸島	200	シャフト	120億円	7億円	H12	新日鉄住金	福岡
宝満	250	シャフト	108億円	7億円	H20	JFE	福岡
成田富里	212	シャフト	99億円	5億円	H24	川崎技研	千葉
はたの	200	ストーカ	94億円	6億円	H28	日立造船	神奈川
松坂	200	ストーカ	68億円	3億円	H27	川崎製鉄	三重

向から、畑を買収して道路幅と歩道設置を進めると言う。また消防小屋前の排水も今後整備する。

【山内町茅場踏切の改良】

これは、県が整備を担当しているが、やっとな案が固つて、4月中には、地元説明会があると言ふ。

やはり、武内町から鋭角に線路に当たるのを、東にずらして、直角に交差するものと思われる。早期の完成を望む。

今年度予算でも記述したが、伊万里市498号線、「松浦の里」の近くにある、西部広域ゴミ処理センターの負担金が、H30年度約2億3347万円から、H31年度は約4億1467万円とほぼ倍増していた。理由は、建設した、新日鉄住金が補償を3年間止めた関係で、管理運営費がH28・29・30年度は少なかったとの話。

今H31年から、12年間、包割管理を業者に委託するとして、西部の環境組合は、検討委員会の方針に従つて、現在の新日鉄住金ソリューションズと随意契約(そのまま継続)した。審査はして12年間の管理運営費を165億円で契約し、年割りで約14億円。ただ糸島は、直営で年間半額の7億で運営していて、やり方は、もつと安価で運営できるの確信を持った。市民に申し訳なく残念。

栄八通信

武雄市議会だより

Web版
始めました

http://ei-8.info/

第76号

R1年14(7)10月発行



武雄市議会議員
宮本 栄八
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

びっくり スポーツ施設個別計画 (案)だけ消えて正式に!

前回、市内スポーツ施設の更新や統合、廃止の案を、まとめて紹介した。特に白岩の相撲場を北方の相撲場に統合するなどは、合意が必要と思う。また、この計画に對して市民会議からの意見が、13項目も出されている。

それらの意見が計画に反映され、もう一度、市民会議で話し合っただけで済むものと思っていた。しかし、会議も開かず全く内容は変えず(案)がとれて正式計画に。また、その(案)が取れたものも、議員全員には配布されず、正式に決定した事を知らない議員が多い状況。

一方、今年、計画前に唐突に示された、白岩体育館を白岩球場の場所に、球場を、東川登町の新幹線の残土埋立地に移転新築する案だが、後付け理論のためか、700万円をかけて白岩公園全体や東川登用地を含め可能性の調査が発表され、5月中旬に報告書が出来ていることが判った。

しかし、内容は、公表しないとの話で、現在、私は市に情報公開開示の請求をしている。一方市長が、スポーツ振興を重点政策に上げ、市長部局にスポーツ課を設置したのに、何故変な動きになるのかを考えてみる。

元々、アセットの施設統合の話からスタート、色々調べ、意見の聞く中で、武雄市の施設が他市のスポーツ施設より、遅れていることなどが明確になり、整備を求め、声が拡大するのを恐れて、情報

宮本 栄八
武雄市議会議員
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

「議長の任期2年へ」に市民はどう思いますか

議長・副議長の任期が、急に4年から2年に変更された。私自身は、法律上は4年で、これまで特に不便を感じたことはなかった。

今6月に、会派代表者会や議会運営委員会をへて、議会の申し合わせ事項として決定した。

私は、今急に降って湧いたように議題になったのか?と尋ねると、他市でもいわゆる2年任期が多いとあり、反対までしないが、何でという疑問は残っている。

また、これまでの立候補制を止めることも決まり、自由な書ける反面、水面下の多数派工作も強くなる心配もある。また、実施は、来年からのことや、再任は防げない規定だが、私は4年前を前提に選挙で選ばれた現正副議長の任期が急に2年になるのは、変だとは思っている。

アセット計画の個別計画とは?

国の方針で、各自治体は、公共施設の更新について将来計画を作ったところのしか補助金を出さない方針を打ち出している。そこで日本全国で「公共施設等総合管理計画」を策定している。武雄市では、これを短く、アセット計画と呼んでいる。

以前にも紹介したが、武雄市では、40年間に、人口が約30%減るので、建物面積等も、30%削減する方針で、10年で8%が目標。

図書館の改善3つのポイント

市民の方から、電話があり、武雄市の図書館は、「昔雑誌のいっばいあったばつてん、今はなか」との内容だった。

私は「普通、図書館の雑誌は、新聞などと一緒、入口近くに置いてあるんじゃないですか?」と言った。「あんな図書館行きよらんやろ」と言われた。

「スバリその通りだった。」
私自身、以前は図書館に調べ物や、車で聴くCDなどを主に利用していた。しかし、ネットで調べCDについては、前市長が民間委託の一番の理由に、CD、DVDの充実をあげられていたので、充実を期待したが、逆に6棚が2棚に減っていて、駐車場が混んでいることもあり、たまたま歴史の企画展を見る程度。そこで、改めて図書館に行つて気づいた3点について、今議会一般質問をして尋ねた。

1時間ほど見て回つたが確かに雑誌は見当たらず、近くのスタックに尋ねると、「それについては取り扱っておりません。」と言葉は丁寧だが、やはりないのかとビクビク。100万人の来場なら、同じ雑誌が10冊くらいあつてもおかしくないと思つた。

そこで、議会へ質問すると、答えとして、週刊誌は置いていないが、月刊誌は置いていない。また週刊誌は内容が良くないものがあるとの主旨の答え。伊万里図書館には武雄より来場者数が少ないが、週刊新書・現代など10種類以上でニューズウィークまでであるとの事で、新刊以外は貸し出しも可能で利用者も多いらしい。

一方、今後武雄市図書館に週刊誌の導入を実現するためには、今一度、選書委員会の方に購入指針を明確に示してもらい、週刊誌全てが悪ではないと思うので、合意できたものについては早急に導入して、特に本好きでもなくても、

コーヒー好きじゃなくても、来やすい図書館になってもらいたい。
【CD・DVDについて】
リニューアル時、充実を言っていたCD・DVDだが、逆に少なくなつたのは、蘭学館を廃止して、有料レンタルが出来たからと見る人も多かった。私自身、だから言つても一緒と思つていたところもある。ただ、現在の、レンタルは廃止されているので、もう一度、充実をできないかの質問をした。市の説明としては、CD・DVDは価格が高い・要望がないなどだった。しかし、現在してないCD等のリクエストをすれば要望はあるのではと反論した。

大量にもたれているので、逆にそれを安く購入して、日本一の音楽ライブラリーにするのも良いのではと思つた。
【館内案内のルール】
館内利用ルールが分かりにくい。①販売用の本も自由に、読めると話だが、持つて奥まで入つて良いのか?ゴムかけてあるものはダメなのか?折曲がったり飲み物で汚した場合どうなるのか?など

②飲食のルール、自分の水筒は飲めるが、黒の椅子と白椅子は利用が違ふのか。一人がスタバで購入した時、友人も同席して良いのか?など館内飲食と指定場所やスタバで購入しないものは、どの範囲内なのか、分かりにくいので、イスに明示するなど、誰にもわかりやすい案内をできないか質問。
市の答えとしては、サインネージに表示してあるとの答え。

しかし、わかりやすくはない。後で聞いたところでは、販売用の本も持つて行つて、ゴムも外して、また、つけられ良いとの話。ただ、付録は開封はダメとのこと。

6月10日のNHK佐賀の夕方の放送で、子供の弱視検査のリポートがあつてた。(主な内容は)現在、3歳児検診の時、各家庭で、Cの型のカードで見え方を調べる、ランドルト環で親が検査して、問題がある時は、保健師に相談する方法。
ただ3歳児が、自覚症状を的確に表現できない、しない時もあり見過ごされることがある。

また弱視検査は、近視・遠視・斜視や片眼のみと場合など対応。また、子供の視力は、生まれて0.1から、3歳児の時には、1.0まで急発達し、7歳ぐらいで完成することのこと。早期の治療が回復のポイントとの話。
そこで、最近、発売された、カメラ型の機械のスポットビジョン



子どもの弱視にカメラでの検査を

スクリーナーが、120万円程度で客観的な判断ができるとして全国の自治体で、独自に導入するところも増加しているとの話。
そこで6月議会で武雄市でも導入しては?の提案に、現在3歳児検診をしていただいている医師の方と相談したいとの答。



長崎新幹線問題 国の負担でミニ新幹線を

長崎新幹線の問題は、6月に与党のプロジェクトが出す、フルかミニかの結論は先送りになった。参院選への影響や、山口知事の「佐賀県は一度もフルを求めた事はない」と、一定の正統性や説得力があると思われる。

武雄市は、フル規格を推進しているが、ただ変化も感じる。

5月に、国へのフル規格陳情に長崎・諫早・大村・嬉野・武雄のいわゆる、沿線5市の市長・議長がそろって行かれたが、武雄市からは、副市長・副議長が出席されていて、切迫度に温度差を感じざるを得ない。

また、6月県議会の一一般質問の佐賀新聞報道によれば、これまで武雄温泉・佐賀空港・筑後船小屋ルートの、フル規格を主張されてきた、地元県議が、フル規格に反対の意見を述べられた事が、記事掲載。理由は、多額の県負担。国の責任で解決すべきとの主張のよう。

●改めて、私の考えとしては、時間短縮効果の少ないフル規格に多額の費用を使って、県道・県河川に使う土木事務所の予算が減る方が、市民生活には不利益と思う。

また、フル規格になれば、今の佐世保線が、新平行政来線になり、第3セクター運営にならなくてもJR九州は、鹿兒島ルートの様に特急を廃止し、高くも新幹線が、普通で我慢するかの選択に追い込まれる可能性は高い。

一方、3年後には、リレー方式で開業し、フリーゲージの時には半分以上止まらないとされたが、全便止まるのを、いかに武雄市への集客につなげるか、当面の課題。また、たまたまた見た久留米市議会報には、駅周辺整備は進んだが来訪客は、増加していないとの一般質問のやり取りが載っていて、

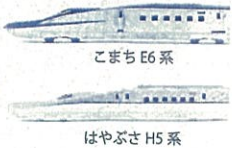
新幹線・駅周辺整備が、即、観光客になるのは幻想かもしれない。増える。

●私のリレー後に考える考えとしては、元々、長崎新幹線は、時速200kmのスーパー特急方式フリーゲージレインが、両方走れるとの理由で、武雄以西をフル規格に変更。

本来なら、FGTの断念の時点で、線路幅を狭規に変えて、スーパー特急方式に戻すのが本筋。それを考えないなら、リレー方式は、このスキームでの終着点。リレー方式の長期化は、当然過ぎるほど当然。リレー方式を変えるなら、FGTの完成を待つと同様の効果が見込める。ミニ新幹線の導入しかないと思う。しかし、県に落度はなく、交通網として国家的に必要なならば、これまで合意したFGTの負担額で、ミニ新幹線を国の責任で整備すべきというのが、私の考えです。

ミニ新幹線について、秋田に訪問した時にたずねる答えに、そう不満の声は聞きません。秋田から盛岡ではやぶさに連結して、最高速度200km/時で、東京まで直通です。また、秋田・盛岡間は130km/時で、普通の特急料金なので、博多・武雄間も同様のメトリックが想定されます。

【フル規格について】フル規格の考え方に、まったくの反対ではありません。しかし、今のスキーム変更には無理があり、新たに、費用負担、ルート・新平行政来線問題を改めて、県民に問う必要があると思います。



ふるさと納税 新たなルールに 向けて

武雄市も除外されたみやき町と同じシステムで運営していた。H28年は、約2億からH29年約7億円H30年は20億円に増加した。その為、現在、国からはグレイ自治体と判断されている。

そこで、今季の期限9月を前に6月までサイトを停止し、地場産品の範囲を自主的に見直し、7月に再開。また、9月以降の新たな申請もする。委託業者も再選定し、また、今までは、返礼品に50%使っていたが、今後は、返礼品・送料・委託料・システム使用料を含めて50%になり、武雄市に入る寄付額は増加する。

一方、もうひとつの側面、地場産品の開発や、商品化に、これを機会に本腰での取り組みを期待。

古い住宅は、入居者が色々のガス屋さんと契約したり、灯油ボイラーに選択肢があった。ただ建替えになると、集中ガス方式になるので選択肢はない。さらに、その市営住宅のガス供給業者は、地区のガス供給組合から推薦された業者が担当。ただ問題は、プロパンガスは都市ガスと違い、自由料金制なので業者で料金が違う。

一方、武雄市役所などは、毎年ガス組合と料金を定めているのに、市営住宅については、入居者が払うので関係ないのか、全く料金等の把握はされていない。

そこで、今回市営住宅のガス供給料に一定の基準を設けて入居者への提供をすべきと質問。

市は、適正価格での供給されるよう調査研究する趣旨の答えだが、まずは明確なルール作りが必要と思う。

今議会で、私の通信75号の西部ゴミ処理場の記事に対して、広域圏の議員が執行部に確認の形で、一般質問し批判された。

内容は、「ゴミ処理一年間西部は約14億円、糸島は7億円運営している、やり方次第では、もっと安価で運営できると確信を持つ」と。この文章に対し、M議員は、西部はゴミ運搬料が約5万、糸島は約半分程度しかないとい、西部の運営費を比べて、高いというのとは違っているとの批判。

確かに後で調べてみると、施設は同じ200t/日の施設だがゴミの運搬料は半分強だった。そこで、糸島のセンターにゴミがそ減したのかと聞く、建設時の専門家の計算違いで、過大建設し、2tを交代で使っているとの話しかし、私が糸島を例に使ったの

市営住宅の課題 LPガスの契約

今7月、やっと旧市役所跡のリアル店舗が済み、職員駐車場として利用開始した。138台。以前議会で、立体駐車場化していたが、今回の提案もされた。今回、正職員の分は、確保されたようで、また新幹線工事に貸し物する部分もあり、今後何か建物を建てなければ、立体化は不要のような状況。

一方、これまで駅南駐車場(旧清水跡)を職員用として借りていたため、年間450万円程度支出していたため、その分は経費削減にはなった。

一方、駅南駐車場は、現在民間所有だが、職員駐車場や選挙事務所等に利用されていたが、もともと市が駅周辺整備に備えて、長期保有してきたわけで、今後、新幹線開業やハブ都市作りに役立つほしいと思う。

は、西部が機種選定という重要な判断の先進事例にしたのが同じ200t/日の糸島だったから。そうすれば、半分の処理と知り、糸島の機械や、稼働状況を参考にしたこと自体の問題も出てきた。

一方、糸島以外でも、松江や習志野も200tで、ゴミ量は多いが、10億円程度で、年間3億円ほどは安い。

75号で、やり方次第では、もっと安くなるという意味は、運営を全て任せる包括委託。一部、直営があり、西部は包括なので割高になっている。壊れた時の安心の分が高い。そこで包括していない施設に心配はないかと聞く、大手ブランドメーカーで、また壊れるようなどころは選んで、またとし、直営だとコークスの仕入れ、有価物の売却など、やり方次第との話。

それで多少高い気がする

投票所の効率化

選挙の投票所の見直しを実施される。3年前から、選挙で検討してきたとの話。私自身、大胆な削減と思ったが、人口や、面積の多い伊万里市でも、すでにその程度のこと。具体的には、市内33ヶ所から18ヶ所に。それに伴い、ポスター掲示板も、244から167に。新投票所まで、マイククロから、新投票所まで、マイククロから上タクシで、改装するとの対策を実施する。

議会では、市議より「移動投票所パス」を回す案が出されたが、今後運営が実施するかは不明。※削減の具体的数は右の通り。

旧市役所跡地 駐車場整備完了

現在、県民税に500円上乗せで、森林環境税が徴収されている。今回、国が震災地の復興税を所得税にかけていたが、R5年に終了するので、それを、森林環境税に衣替えする模様。ただ、国はその税収を見込んで、今年度から約1千万円を市に9月に交付し、使一方は、市が決められる。ただ県と国の二重課税の件については、県が、継続か、廃止かは、今後決める模様。

投票所の効率化

国県300万円市500万円

選挙の投票所の見直しを実施される。3年前から、選挙で検討してきたとの話。私自身、大胆な削減と思ったが、人口や、面積の多い伊万里市でも、すでにその程度のこと。具体的には、市内33ヶ所から18ヶ所に。それに伴い、ポスター掲示板も、244から167に。新投票所まで、マイククロから、新投票所まで、マイククロから上タクシで、改装するとの対策を実施する。

議会では、市議より「移動投票所パス」を回す案が出されたが、今後運営が実施するかは不明。※削減の具体的数は右の通り。

経費削減
見込み

国・県選挙	△300万円
市議選挙	△500万円

投票所数

旧武雄	24→13
旧山内	8→4
旧北方	4→4

森林環境税 県も国も課税?

現在、県民税に500円上乗せで、森林環境税が徴収されている。今回、国が震災地の復興税を所得税にかけていたが、R5年に終了するので、それを、森林環境税に衣替えする模様。ただ、国はその税収を見込んで、今年度から約1千万円を市に9月に交付し、使一方は、市が決められる。ただ県と国の二重課税の件については、県が、継続か、廃止かは、今後決める模様。

森林環境税

国	R6	県	H20~
創設		徴収	1,000円
市への交付	1,000万円	約500万円	
事業主体	市	県	

水害対策

今年も雨期を迎えたが、一つの素晴らしい事業がある。それは、北方町の中学校の北側にある、ひらぎの葉のような形をした浦田ため池の、水門というか、取水口を手動から電動に、800万円をかけて整備された。

それ自体は珍しくないが、もともと水道用としていた分を、西部広域水道に加入して、不要となったの時に、池の水を下げておいて、大雨の時に、そこに貯めて洪水対策として、活用する初の事業。

これが、なかなか難しいこと、関係者に感謝。今後、増えしてほしい。

水害対策

今年も雨期を迎えたが、一つの素晴らしい事業がある。それは、北方町の中学校の北側にある、ひらぎの葉のような形をした浦田ため池の、水門というか、取水口を手動から電動に、800万円をかけて整備された。

それ自体は珍しくないが、もともと水道用としていた分を、西部広域水道に加入して、不要となったの時に、池の水を下げておいて、大雨の時に、そこに貯めて洪水対策として、活用する初の事業。

これが、なかなか難しいこと、関係者に感謝。今後、増えしてほしい。



栄八通信

武雄市議会だより

(Web版) 始めました

http://ei-8.info/

第77号

R2年①4710月発行



武雄市議会議員
宮本 栄八
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

令和元年8月水害 復興と総合的対策へ

今議会、多くの議員が、自分自身の体験を通しての質問をされていた。今回は、早朝で、道路も冠水し、移動できなかったため、おのずと自分の近くの、起きた出来事からの反省や意見が多かったものと思う。

一方、高段の家や、平成2年の水害後に家のかさ上げなどして対応しているところは、全く被害のないところもあり、総合的な目での対策が必要と思った。

私自身、平成2年7月水害の後何年にも渡って、多くのポンプ設置など対策をされてきたので、二度と同様の災害は起こらないと思っていたが、今回の件でまた同様のことはあるとの考えに変わった。

ここで改めて、被害を受けた方に対し、心よりお見舞いを申し上げるとともに、次の災害に備えて市議会議員として、具体的な対策が着実に進むように活動していくことをお誓いいたします。

今議会、市は、災害対応について、市民への情報伝達や初期対応などについての反省を表明した。

そして、市民の方からの、体験や情報を聞いて、対応マニュアルを作り、次の雨期までに活用するとの話で、久々に市の考えと私の考えが最初から一致した。

私の個人的な対応策としては、命を落とされた3名の方に報いるために、二度と同じことが起きない対策の早期実施。

○市道西山線にガードレール設置
2名の方は、上西山の六角川の



西山線東にはガードレールあり



犬山市体育館

六角川の水害対策発表の3本柱

R2年8月の水害を受けて、国交省の、武雄河川事務所今後の方針決定はスピード感があり、私自身は高評価している。

①牛津川遊水池の整備
六角川の越水や、破堤防止のために、水を一時的に溜める遊水池の整備事業。先のH2年の水害後、多久的に牛津川遊水池が整備されているが、その第2弾となる。武雄市としては下流で合流する、牛津川の水量が減少すればある程度六角川が流れやすくなるものと思われる。

②六角川の河道掘削
止のために、水を一時的に溜める遊水池の整備事業。先のH2年の水害後、多久的に牛津川遊水池が整備されているが、その第2弾となる。武雄市としては下流で合流する、牛津川の水量が減少すればある程度六角川が流れやすくなるものと思われる。

③広田川ポンプ場の整備
これが果事業として決定。場所は北方中央信号1北方小付近、今回も2mまで浸水したことに對する対策で、数年前から進められていたが、国県市のどが事業主体になるかが決まらず、時間が経っていた。早期の完成を望む。

一方、松浦川は武内町皿せき整備は進行中。

今回、六角川の越水の心配から、北方町の新橋より上流はポンプが一時的に止された。それが水害拡大の原因の一つで、六角川を掘削することとは、直接的に軽減効果がある。私は、これまで、六角川はガタが上つてくるので、また推積するの、解決にならないと思っていたが、今河川を見て回ると、牛津川は川底がU字型なのに、六角川はV字またはM字型になっていて、川幅に対して、流水容積が少ないことを感じた。MをUにして流量を増す一方、排水口や川合流点で本流に遮断される、バックウォーター現象もあり、接続点の容量アップも必要ではと思う。

市営住宅の指定管理者が、今年度で、一期目5年間の任期が満了、これまでの五光建設から武雄ガスに交代し、R2年4月から、市に代って住宅の入退去・50万円以下の補修について、指定管理料、年間3058万円業務を請け負う。

また、別途約2000万円の家賃の集金業務を代行する。

ちなみに、指定管理者の募集は7月1日から、8月9日までであり、応募者は、武雄ガス一社だった。

一方、3月に来年度のまとまった、毎年の入居募集があるが、それは現在の五光建設の管理下で行われる。4月1日より武雄ガスに移行する。民間活力やノウハウを生かして、管理の向上を目指したもので、入居者のサービス向上を願う。一方、ガスの提供は建設中の志久住宅については入札になり安くなる模様。

新体育館のゆくえ

私はスポーツ課を所轄する総務委員会に所属するが、委員会に詳しい説明がなく、市民に伝えるべき、新球場や、新体育館の具体的なコンセプトや内容はわからない。

市のネットのパブリックコメントに意見を市民として送信程度。

ただ、新体育館について、アセットでは、白岩公園内に、現在の体育館に、北方町の西体育館を解体し、その面積を統合した3700㎡で計画する模様だが、ちゃんとした説明もない。

そこで総務委員会では、猪村副委員長の計画で、三重県内の体育施設を回り、市の予算規模が武雄とほぼ同じ犬山市の体育館を基本とし、トレーニング室やシャワー室、防災倉庫など、健康拠点と位置づけて提案書を取りまとめ提出したが、どうなるか？

上下水道部を廃止 環境部を設置へ

今議会、4月からの水道課廃止の影響から、上下水道部が廃止され、まちづくり部の環境課が部になり、その下に下水道課が入る。部設置条例が可決した。

当然の流れで、市民にとつて、そう変化ない出来事とも見える。

ただ、見方によっては、環境課の担当していた、し尿処理関係と下水道課の業務が一時的に金の下水道料金とし尿汲み取り料金の公平な負担のあり方も期待できる。

下水道料金は維持管理費を基にして、し尿は運搬費と矛盾する。もう一つ期待できるのは、環境部の業務に新たに、公園に関する事が入った事。これまで、武雄市は統計上の公園面積は広いが、どれもパツとせず、管理もバラバラで評判は悪かったが転換を期待。

災害ゴミのゆくえ

8月水害で、水に濡れたタタミ、家具を中心に多くの災害ゴミが発生した。このゴミへの対応は市が担当していたためか、毎日行政無線放送で案内されていた。

当初は朝日町の柵藤クリーンセンター1跡地だったが、交通渋滞などで、北方町の旧庁舎裏のグラウンド、東体育館グラウンド、中央公園グラウンド、東川登町の探石跡地に、うす高く集められていた。

現在は柵藤クリーンセンター跡地一箇所にまとめられているが、残っているのは不燃物のみで、今後、磁石のついた重機で、鉄などの有価物を分離して処理し、R2年3月に終了を予定する。

一方、グラウンドの再修復も、同年3月には完成4月からの利用を見込む。

【ゴミの行き先】
一方、9月の議会は、一般質問

は、ほぼ災害関係の予算関係で、災害ゴミについては、8億3600万円とし、主な内訳として、他自治体での受け入れ車庫を1800トンと見て7億3200万円を概算で計上されていた。

結果、実際は約半分、1万トン程度だった見込み。

一方、受け入れが難航すると思われたが、福岡市・佐世保市・北九州市の県外、唐津市・鳥栖みやき・せふりの組合に依頼したという。特に規模の大きい、福岡市には大量受け入れで早期の処理が実現した。早く、各施設の受け入れ量を集計し、市民に公表する一方、市や市民が感謝の意を、遅くならない時に表明できるように、集計を早くし



クリーンセンターの不燃物作業中

市営住宅管理交代へ

(武雄ガスの永島店舗へ)

近づく 新幹線問題と 男女共同参画

何が近づいたのか？と思われるかもしれない。私の考えと、小松市長の考えが近づいてきたこと。これまで、市長は、新幹線整備に関して、「高速度性や安全性からフル規格での整備」という新幹線の機能のみを理由にしたコメントを多く出されてきた。

12月の定例会見では、私が一番問題にしていた、在来線廃止などの、「並行在来線・ルート・財源・地域振興の問題をセットで出してもらおうが大事」との発言で、ほぼ同じ意見になった。私が、フル規格に反対している理由も、地域振興を除く、3点が出て来ないというか、出せないで、フル規格ありきで話が進んでいること。

一方、私は、秋田新幹線のようなミニ新幹線が良いと思っっている。理由は、在来線を利用するので、

廃止の心配がない。法律上は特急扱いで、1/3の費用負担が少なくできる可能性あり。

●男女共同参画
今議会、小松市長が、これまで否定的だった、クオータ制について、理解を示す発言があった。クオータ制というのは、委員や、役職に、女性に一定の人数を与え、制度で、私も必要と考える。私自身、青年会議所員として、第一回の男女共同参画市民会議委員として、20年以上前に出ていて、その時、若者や女性の意見を政策決定に生かすという話。ただ私の見方では進展は極めて遅いし、見かけとの中身の落差もある。

市役所で言えば、課長級は管理職で、年齢になれば、多くの女性が管理職に、しかし課長の肩書きの人は2/3人が実態。

杵東衛生処理場組合 脱退議決の意味

脱退議決の意味

白石、江北、大町、旧北方町のし尿や浄化槽汚泥を共同で処理する施設で、国道34号線の北方町境の大町町にある。

処理場建替えがR4年4月に完成するが、武雄市は、それを機会に組合を脱退する。加入は直前でも良いが、脱退は2年前に、決議して正式に通告しなければならぬので、今議会行われた。

以前にも紹介したが、杵東衛生処理場に北方町分のし尿・農排汚泥を処理してもらって、年間約5000万円程度を支払っている。

これが建て替えになると、高額になる可能性もあり、また合併もしたので、武雄市のし尿処理場で処理することを旨とした。武雄市としては3/4年前から議員の提案を受け方針は決定。

私も、発案者の一人で、その意味責任もあり心配な点もある。予定としては、今、多額の投資をして整備している公共下水道加入者が増加し、武雄のし尿処理センター(トライアル近く)への搬入が減少した分、杵東組合を脱退した北方分を入れて効率化を計画した。問題は、公共下水道への加入率が30%しかない為、日量100t処理能力に対し、殆ど減っていない現状がある。本気で公共下水道加入者を増大するか、現在、農排(農村地区の下水道処理)処理場で浄化した残りの堆積した沈着物(濃縮汚泥)を再度、武雄衛生処理場に投入しているのを、脱水焼却するか、業者に出すかして、対応するしかないと思うし、これが新たな効率化になる可能性も。

武雄温泉駅周辺整備

新幹線工事に合わせて、駅南口整備が進められ外周道路の整備はまっているが、駅広場の整備は止まっている。それは、以前の計画を変更しているため。新幹線プロジェクトの委員会の意見を受けての見直しだが、私が以前より修正を求めていた部分とも重なり、私も歓迎している。

私が以前変更を要望した時は、「金かけて作成しているのを、今さら変更でくもんですか」と強く返答されていたことが、市民の委員会から言われると、すんなり変更されることでも、市民がまだとって意見を表明する大切さを感じた。

一方、発注した変更案は業者から、納入されていて、それを閲覧したところ、私のこだわっていた、バス6台の用地は一般車両用に変更されている。駐輪場の整備。

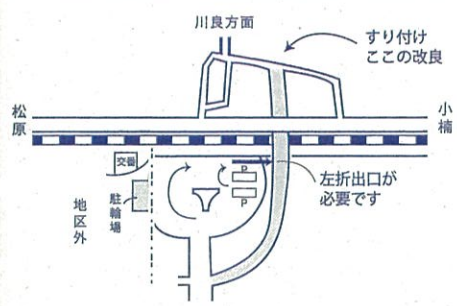
新しい整備計画でも、交番前の駐輪場は整備地区外になってしまった。老朽化した新駅とはアンパランスになるので、合わせて整備すべきと今議会も質問。

以前は整備しないと明確に断言していたが、今回は検討するような話で期待している。

計画では駅広場から出て、温泉街に行くには、渦巻き状に出なければならぬ。現在、工事車両は東側から、道路に出ているので、観光客が出られないことはないという提案、今後どうなるか注視したい。

○永松川川良線のすり付け道路
区画整理で整備した道路が道路のつなぎ目は、道路幅が大きく異なっていて危険。松原交差点の西側・小橋交差点の東側は、区画整備地区外のため、当初整備されない計画だった。県道のため、市や市民が道路のスムーズな接続を県に陳情し、できたのが10mほど先まで整備した、「すり付け道路」。

一方、駅北側の永松から、川良方面も十字路になっているが、この道路のままで、危険なので、市道なのですり付け道路整備をすべきと再度提案。今回は地元からの要望や協力もあり、整備するとの話で、市民の後押しがないと日の目を見ないことが改めて分かったし、感謝したい。



工業用水道事業 早期の杵島工水への統合を

以前も取り上げたが、武雄市の工業用水は、矢筈ダム第3浄水場(新野球場横)↓西山↓川良↓朝日↓若木工業団地に、H4年から27年間給水しているが、毎年約5000万円を一般会計から補助して、黒字の形になっている。問題として表に出づらいついて、3/4社の配水で、収入は年間350万円程度。

専任の職員は置かず、水道課職員が兼務し、費用を案分している。今4月に、上水道が西部広域水道に統合されると、工業用水の担当者がいなくなる。

これを機会に、杵島工業用水事業団(江北・大町・武雄北方分)に統合した方が良く以前質問し、話し合ってみるとの答えだった。いよいよ上水道統合が4月なので、改めて、今議会でも尋ねた。答えとしては、色々な方法を検討しているというものの、具体的な方法については説明がなかった。

一方、元年4月からは、北方イーター工業団地の大同メタルにも給水している、杵島工水も、近くの井手口鉄筋前まで来ていて、約500mを配管すれば、連結は簡単。

杵島工水としては、江北町・大町町・武雄市からの、毎年、約1700万円ずつの補助金で黒字運営している、今の状況に満足している状況で、武雄市工業用水と統合して負担やリスクを抱えたくないのが本音。

だから逆に、武雄市工業用水と統合した方が、杵島工水にとってもメリットがある提案をしないように進まず、時間がたつと、災害なので、浄水場など施設が壊れると、残念なことになる。

武雄自動車学校 横の踏切り拡幅

朝日町の教習所横に、(正式には)沖永踏切りがあり、以前は一方通行であり利用がなかったが、数年前に通常の形になり、利便性が向上し、またバイパスのコメリ付近から、旧34号線のツタヤ方面への買い回りルートとして利用が増。市は、まず踏切付近の市道改良を明言。その後、新幹線の高橋駅付近の複線化工事に合わせて、踏切りが拡幅されると、議会での答弁があり、期待していた。

しかし、工事が始まっているが、拡幅の動きがないので、工事をしている鉄道運輸機構に尋ねると、工事中に拡幅する予算は付いていないとの話で実施に向けて、JR・武雄市でのすり合わせがなぜか動いていない模様。また機構が広げるのは、工事のための仮設で、その後のことは、武雄市とJRの問題らしい。

3月24日、アジアのベストレストランの50店を発表する。セレモニが県の努力もあり、これまで大都市でしかなかったのが、武雄市文化会館で開催される。

ただ、ランキング発表が目的で、当日まで、店名もわからないので、市民が、料理を味わうことはできない。県や、武雄市、嬉野市、有田町で活用した取り組みを計画中。

一方、これに関係する説明で、文化会館大ホール一階に外国人も来るためか、トイレの洋式化を行うなどのこと。そこまでは一連の流れだが、話の途中にいきなり、アセット計画策定前、大ホールを今後使い続けていくとの理事からの表明があり、びっくり。ただ、大ホール以外の施設については明確な発言はなく、不明。

アジアベスト レストラン50と 文化会館改造